

B-1

出展団体名	農業・食品産業技術総合研究機構	
発表者所属	果樹研究所 カンキツ研究興津拠点	
発表者氏名	小川一紀	
発表タイトル	カンキツは機能性成分の宝庫	
ねらい	[O] ビジネスパートナー探し	
	[] 共同研究パートナー探し	
	[] 共同製品開発のパートナー探し	
	[] 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し	
キーワード	①β-クリプトキサンチン	②ポリメトキシフラボン
	③オーラプテン	④カンキツ
要 旨（アピールポイント）		
<p>カンキツは植物化学成分の宝庫ですが、それらは他の果物・野菜などの食品からは摂取しにくい成分です。私たちはカンキツの持つ3種類の成分に焦点を当てます。</p> <p>1) 日本人の主要血中カロテノイドであるβ-クリプトキサンチンは、動脈硬化予防や肝臓保護などの作用を持つ可能性を栄養疫学研究で明らかにし、ウンシュウミカンの搾汁副産物に含まれるβ-クリプトキサンチンを精製する方法を開発して、研究用試薬や高濃度β-クリプトキサンチン含有食品添加剤を提供できます。</p> <p>2) ポリメトキシフラボンは沖縄特産のシイクワシャー果汁に含まれ、種々の炎症メディエーターの産生抑制作用を持つ抗炎症物質であることが示されています。シイクワシャーの搾汁副産物を利用したポリメトキシフラボン高濃度含有素材を提供できます。</p> <p>3) オーラプテンは、動物実験で発がん抑制が示され、炎症メディエーターの産生抑制物質でもあります。オーラプテン高含有カンキツなどの素材を提供できます。</p>		